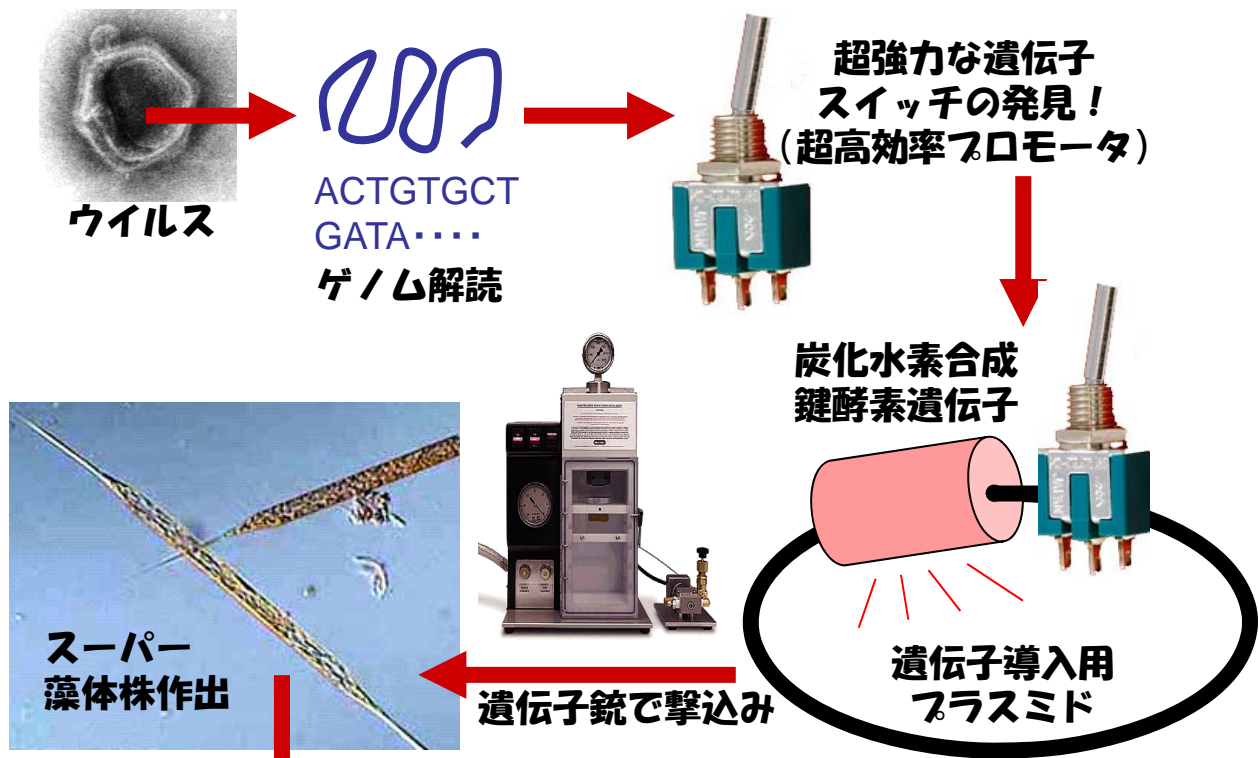


ウイルス遺伝子スイッチを用いた藻類形質転換

発明の名称：藻類を形質転換するために用いられる新規プロモーター
 発明者：長崎慶三、外丸裕司
 共同出願人：(国)高知大学
 番号：特願2010-547540、特願2012-500578 管理番号216,233

解決すべき課題
 新たなエネルギー資源として期待される珪藻類の炭化水素生産系を強力に発現させるために、高効率で機能する遺伝子スイッチを探索する必要がある
→ 炭化水素を大量に生産する海産珪藻培養システム創成

藻類ウイルス由来の高効率遺伝子スイッチを利用！



大量培養・炭化水素回収



- バイオ燃料
- フコキサンチン
- エイコサペンタエン酸
- 珪藻土 など

現場海水利用により地球温暖化防止、水圏浄化にも貢献